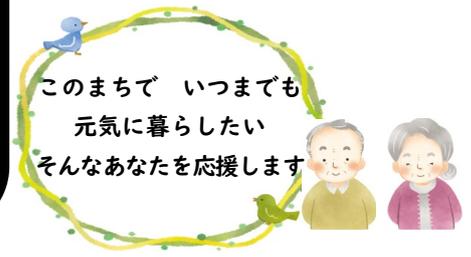




岡山市南区西地域包括支援センター

令和6年度冬号

転ばぬ先だより



今回は「地域づくり、支え合い活動支援」に関する記事を掲載しています。

支え合いの地域づくりについて 皆さん考えてみませんか！！



岡山市地域包括支援センター キャラクター ほうほう

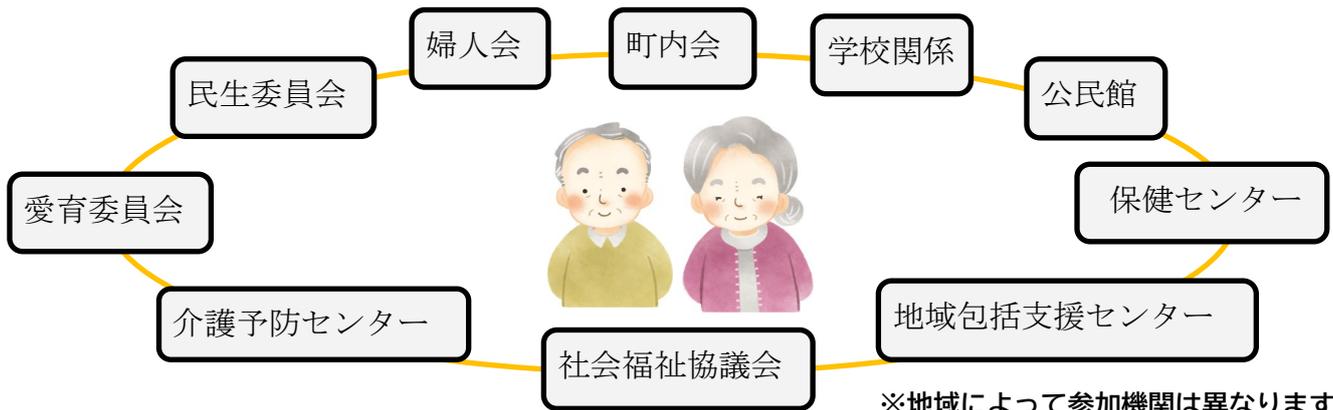
少子高齢化が進み、多様性の時代から困りごととも様々です。 公的なサービスでは対応が難しいことが増えてきています。



支え合い推進会議

見守り、困り事支援、居場所づくり等について 地域のみなさんと関係機関が話し合う場です。

※各小学校区で開催。(未設置の学区もあり)



※地域によって参加機関は異なります。

地域によって課題は様々です。皆さまが高齢者、認知症になっても住みたい地域とは、どのような地域かを考えていく事が地域づくりの第一歩となります。



ひろがれ！！

南区西福社区

地域の輪



地域ケア連携会議及び

支え合い推進会議が開催されました

※地域ケア連携会議：地域関係者の連携を強化し、地域課題の共有や地域づくりに向けて話し合うことを目的にした会議



一般社団法人epoおかやま笑顔プロジェクト 村上浩司先生を講師に、「災害に備える地域や人とのつながり」をテーマに防災について学びました。防災の取り組みをきっかけにして、地域の支え合い活動が推進することを期待しています。

<講話の感想>

- 地域の恒例行事に防災を絡めた活動がプラスできたらいいな。
- 被災地の生の声を聴けた。
- 日頃から対策を考え、地域との関係性（顔の見える関係）が大切だと思う。



地域住民、介護事業所と

意見交換を行いました。



「事業所と協力して防災に取り組みたい」

「役割は決めていても実際に機能するか分からないので、日頃からのつながりを大切にしたい」

講師の先生からは、「災害が起きた時に関係性が作られるのではない。災害時に地域の課題が見える化される。」という話があり、住民同士や地域にある事業所との日常的なつながりが重要だということを改めて感じました。



なださき文化まつり

にしにんスマイル(認知症サポートリーダー)

が中心となって活動されました。

認知症の方への対応方法を学べる寸劇、

脳トレにチャレンジできるブースを設け、

幅広い世代への認知症普及啓発に

取り組んでいます★



認知症に関する 啓発活動の紹介

西包括では、

さまざまなイベントや行事を通して

認知症普及啓発活動に

取り組んでいます。



岡山市地域包括支援センター
認知症啓発キャラクター
サボくま

認知症当事者の方が
作成された
折り鶴を活用♪



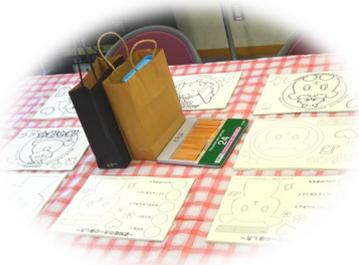
2024西ふれあいまつり

クイズやぬり絵、折り紙など

親子で楽しみながら

認知症について学べる

ブースを出展しました。



1位 マッコウクジラ	2位 アフリカゾウ	4位 人間
7,800g	5,712g	1,320g
3位 パンドウイルカ	5位 馬	
1,500g	655g	

おとな	90cm
1320g	900g
あかちゃん	1200g
400g	1225g

6位 テンツクジラ	7位 ゴリラ	10位
440g	406g	175g
8位 フタ		157g
180g		



地域での移動支援の取り組みを紹介します

最近、足腰が弱って、地域の集まりや買い物、病院へ行くのが大変...

買い物や通院などに困っている方を地域住民で支えたい!

外出が楽しみになった!



令和6年8月～岡山市では、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らし続ける事が出来るよう、外出に課題を抱える高齢者などを地域で支えるための地域住民等による移動支援活動を行う団体に対しての支援が始まりました。



移動支援の取り組みについて詳しく話を聞いてみたい。

アドバイザー派遣補助金

活動の立ち上げや実施方法について、専門的なアドバイスを受ける際にかかる費用を補助します。



運営する為の費用はどうしたらいいだろう...

おでかけ応援隊事業補助金

事務経費、コーディネーター人件費、移動支援専用の自動車保険料などを補助します。

***どちらも要件があり、申請書類提出が必要になります。**

問い合わせ先：岡山市地域包括ケア推進課（086-803-1286）



ホームページはこちらから

本センター（妹尾・福田・興除）

岡山市南区妹尾880-1

☎ 086-281-9681

灘崎分室（藤田・灘崎）

岡山市南区片岡159-1

☎ 086-363-5070

